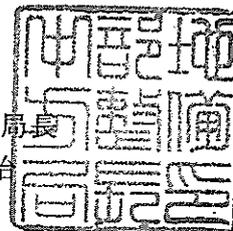


国部整企画第 106 号
平成 21 年 11 月 30 日

長野県知事
村井 仁 殿

国土交通省 中部地方整備局長
富田 英治



直轄事業の事業計画（長野県関連分）について

平素より国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、このほど当局所管直轄事業の平成 22 年度概算要求予算に関する事業計画をとりまとめましたので、貴県関連分について、別紙のとおりお知らせいたします。
なお、直轄事業に関する情報開示については、今後ともご意見を頂きながら改善に努めて参りますので、ご理解をお願いいたします。

（事業計画は概算要求を基に作成したものであり、今後の変更があり得ること申し添えますので、ご理解をお願いします。）

事務担当：（全 般）企画部 企画課 企画第一係
 （河 川）河川部 河川計画課 計画第一係
 （道 路）道路部 道路計画課 計画第一係

平成22年度当初 長野県における事業計画(河川関係)

(単位:百万円)

対象科目	管理延長、樋門樋管等 (全体事業規模)	全体事業費 (億円)	H21年度当初		H21事業内容	H22事業内容	H22年度事業進捗見込み
			事業費	地方負担額			
河川事業			3,491	1,342			
河川改修費			728	243			
一般河川改修			728	243			
天竜川上流	L=126.8km (橋梁架替他)	686	728	243	新町地区 城前橋架替(仮橋撤去、取付道路等) 田島地区 天の中川橋架替(旧橋撤去、旧堤撤去等) 東春近地区 堤防質的整備 L=600m	松尾地区 護岸根固工 L=2,000m 田島地区 旧橋梁撤去 松尾地区 詳細設計	減少傾向(580~660百万円)
河川激甚災害対策特別緊急事業費			1,430	477			
天竜川上流	河道掘削、護岸、根固工他	84	1,430	477	護岸 A=8千m2、河道掘削 V=62千m3	護岸 A=2.5千m2、河道掘削 V=43千m3	減少傾向(770~860百万円)
河川維持修繕費			711	320			
(河川維持) 天竜川上流	L=126.8km	—	711	320	堤防除草、水閘門操作、護岸修繕等	堤防除草、水閘門操作、護岸修繕等	前年並み(630~840百万円)
河川維持修繕費			46	21			
(建設機械整備関係) 天竜川上流	L=126.8km	—	46	21	排水ポンプ車1台広域配備(中部技術事務所)、建設機械定期点検・修繕	災害対策車2台広域配備(中部技術事務所)、建設機械定期点検・修繕	減少傾向(29~35百万円)
河川工作物関連応急対策事業費			34	11			
天竜川上流	2箇所	0.3	34	11	空洞化対策 祝沢川排水樋管等	—	—
総合水系環境整備事業費			506	253			
(河川環境) 天竜川水系	天竜川・三峰川レキ河原再生 1式 下新田(伊那)かわまちづくり 1式	76	506	253	天竜川地区 州の切り下げV=50千m3、樹木抜開A=69千m2、モニタリング調査等 下新田地区 階段護岸A=270m2、低水敷整備A=4,260m2	三峰川地区 州の切り下げV=25千m3、樹木抜開A=35千m2、モニタリング調査等	減少傾向(88~130百万円)
河川行政管理経費			37	18			
		—	37	18	占用許可等の許認可、河川台帳の調整等	占用許可等の許認可、河川台帳の調整等	減少傾向(1百万円程度)
ダム事業			2,673	1,006			
多目的ダム建設事業費			547	164			
天竜川三峰川総合開発事業	美和ダム再開発 堆積土砂掘削、洪水バイパストンネル、分派堰他 戸草ダム(H=140m)	1,080	547	164	湖内堆砂対策施設設計、地質調査等とりまとめ等	(別添資料参照)	
堰堤維持費			1,090	491			
天竜川ダム統合管理事務所	天竜川水系の2ダムの統合管理	—	124	56	流水管理検討 通信サーバ更新 等	流水管理検討 光伝送設備改造 等	前年並み(110~120百万円)
天竜川美和ダム	美和ダムの管理 1式	—	387	174	放流設備修理用ゲート設置 ダム管理用制御処理装置の部品交換 等	放流設備修理用ゲート設置 堆砂土砂排除 等	前年並み(370~390百万円)
天竜川小洪ダム	小洪ダムの管理 1式	—	579	261	非常用放流設備修繕 歩廊取替 等	非常用放流設備修繕 歩廊取替 等	前年並み(550~580百万円)

平成22年度当初 長野県における事業計画(河川関係)

(単位:百万円)

対象科目	管理延長、樋門樋管等 (全体事業規模)	全体事業費 (億円)	H21年度当初		H21事業内容	H22事業内容	H22年度事業進捗見込み
			事業費	地方負担額			
堰堤改良費			1,000	333			
天竜川小渋ダム	排砂設備、堆砂掘削	144	1,000	333	土砂バイパストンネル整備 環境調査 等	土砂バイパストンネル整備 環境調査 等	増加傾向(1,500~1,600百万円)
総合水系環境整備事業費			36	18			
(ダム環境) 天竜川美和ダム	美和ダム周辺環境整備	4	36	18	湖岸遊歩道整備 等	—	—
砂防事業			6,729	2,243			
砂防事業費			6,129	2,043			
天竜川	A=1,332km ²	761	4,439	1,480	砂防えん堤4基、床固工4基、山腹工1箇所 等	藤沢川第1砂防林、女沢川砂防えん堤、山室第2砂防えん堤、大河原床固工群、釜沢砂防えん堤群改築、七釜第2砂防えん堤、女高山腹工、持社沢砂防えん堤、太田切床固工群、黒川第4砂防えん堤、与田切床固工群、唐山沢砂防林、片桐松川床固工群、尾尾余ヶ沢砂防えん堤、伊ノ木沢砂防えん堤、砂防えん堤設計業務、用地取得A=22.0ha、補償工事3件 等	前年並み(4,100~4,800百万円)
木曾川	A=538km ²	294	1,690	563	砂防えん堤3基、床固工1基 等	北股沢床固工群、越百川第3砂防えん堤、丸山沢第1砂防えん堤、馬場沢第1砂防えん堤、額付川第2砂防えん堤、砂防えん堤設計業務、用地取得A=2.48ha、補償工事1件 等	前年並み(1,500~1,700百万円) (前年並み(2,700~3,000百万円))
地すべり対策事業費			600	200			
入谷地区	A=138ha	122	400	133	集水井8基、横ボーリング工1,500m 等	集水井8基、用地取得A=0.05ha 等	減少傾向(360百万円程度)
此田地区	A=88ha	118	200	67	横ボーリング工1,700m 等	アンカー工200本、用地取得A=0.05ha 等	増加傾向(180~490百万円)

注) 「事業費」の欄については、負担基本額として当該県の負担対象となる事業費(ダム事業は公共費ベース)を記載。
 複数県間で事業費のアロケーションがなされる事業については、同欄括弧内に当該年度事業費の他県分を含む全体額を記載。
 砂防事業の全体事業費は、H22事業内容に係るものを含む、当該水系内で実施中の箇所に係る全体事業費の総額。

ダム建設事業について

平成22年度予算におけるダム建設事業の進め方に関する基本的な方針については、政府予算案の提出時までには明らかにする。

平成21年10月15日に提出した概算要求においては、ダム建設事業の国費計として、対前年度比0.86程度を見込んでいる

なお、10月9日に前原国土交通大臣より、以下のコメントが発表されている。

「平成21年度におけるダム建設事業の進め方などについて、国及び水資源機構が実施している56のダム事業のうち、既存施設の機能向上を行っている8事業を除く48事業については、今後、平成21年度内に、①用地買収、②生活再建工事、③転流工工事、④本体工事の各段階に新たに入らないこととし、新たな段階に入ることとなる工事の契約や用地の買収などは行わないこととする。」

平成 21 年 10 月 9 日

平成 21 年度におけるダム事業の進め方などに関する

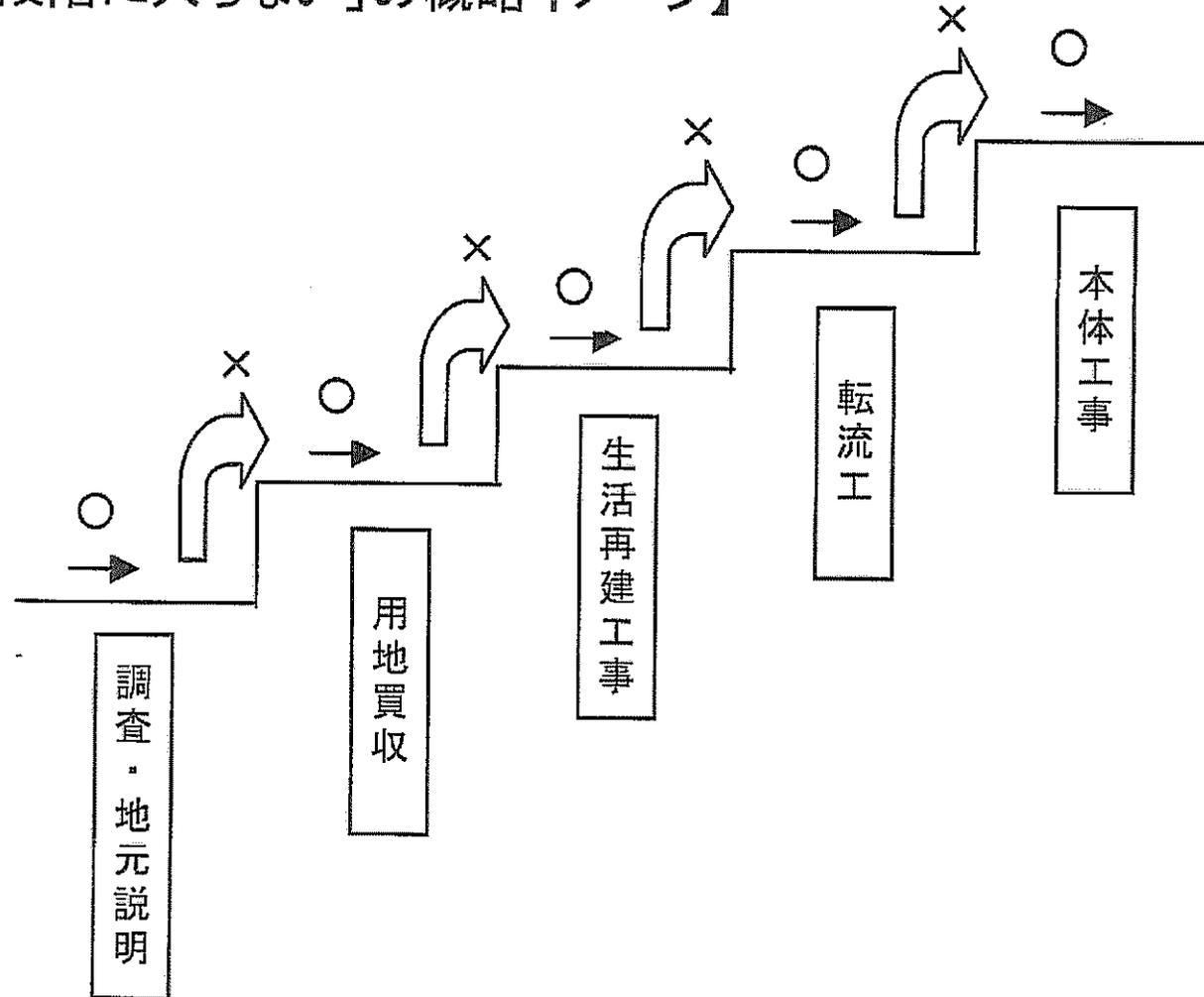
前原国土交通大臣のコメント

1. 国及び水資源機構が実施している 56 のダム事業のうち、既存施設の機能向上を行っている 8 事業を除く 48 事業については、今後、平成 21 年度内に、①用地買収、②生活再建工事、③転流工工事、④本体工事の各段階に新たに入らないこととし、新たな段階に入ることとなる工事の契約や用地の買収などは行わないこととする。
2. 道府県が実施している 87 のダム事業の平成 21 年度における事業の進め方（工事の発注を含む）については、各道府県知事のご判断を尊重する。

なお、平成 22 年度における 136（注）の個別のダム事業の進め方に関する基本的な方針については、政府予算案の提出時までには明らかにすることとしている。

（注）平成 21 年度の 143 事業から、平成 21 年度完成の 6 事業と中止の 1 事業の合計 7 事業を除いたもの

【「新たな段階に入らない」の概略イメージ】



平成22年度概算要求 道路関係(直轄) 長野県

改築系事業費(交通円滑化・地域連携・交通連携・沿道環境・交通事故1種(改築))

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	平成21年度当初		H21年度事業内容	H22年度予定事業内容	H22年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
一般国道19号	棧改良	L=2.7km	160	2,350	783	棧トンネル工事 棧トンネル設備設計 北上条地区用地買収	棧トンネル工事 北上条地区改良工 棧1号橋橋梁工	23~26億円程度	用地進捗率:約 97% 事業進捗率:約 70%
一般国道19号	桜沢改良	L=2.1km	60	230	77	桜沢トンネル詳細設計 桜沢地区用地買収	水文調査	0~1億円程度	用地進捗率:約 0% 事業進捗率:約 6%
一般国道153号	伊南バイパス	L=9.2km	410	2,580	860	飯島工区改良工事 飯島地区道路設計 飯島工区用地買収	田切地区改良工 1号橋上部工	供用必要額 16~17億円程度	用地進捗率:約 94% 事業進捗率:約 47% 飯島町本郷~飯島町飯島 L=2.4km (2/4) H24供用予定
一般国道474号	三遠南信自動車道 飯橋道路	L=22.1km	1,400	3,515	1,172	千代龍江地区橋梁下部工 稲葉地区21号橋橋詳細設計 稲葉地区用地買収	千代~久堅地区改良工 16号橋上部工	12~13億円程度	用地進捗率:約 65% 事業進捗率:約 54%
一般国道474号	三遠南信自動車道 青崩峠道路	L=13.1km	930	330	110	南信濃地区路線測量 南信濃地区予備設計	水文調査 環境調査	0~1億円程度	用地進捗率:約 0% 事業進捗率:約 26%
計				9,005	3,002				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注)備考欄の用地進捗率は、平成21年3月時点

(注)備考欄の事業進捗率は、平成21年5月時点(H21当初+補正)

(注)事業規模、全体事業費、用地進捗率、事業進捗率については事業全体として表しており、県・市に切り分けたものではない。

長野県の平成22年度の維持管理関係費

長野県

(単位:百万円)

	平成21年度		平成22年度見込み (事業費)
	事業費	地方負担	
維持管理関係費	2,077	917	16億円 ~ 25億円

(注) 維持管理関係費とは、維持修繕費、沿道環境改善事業費(修繕)、雪寒地域道路事業費の全体額です。

(注) 平成22年度見込みは、今後の予算編成の過程で変更の可能性があります。